

Takara standard

フェイスクリアミラー フェイスクリアミラー + 1面鏡

取扱説明書 設置説明書

保証書付



取扱説明書

各部の名称	2
安全上のご注意	3
使用上のご注意	5
使いかた	5
お手入れのしかた	7
定期点検	9
こんなときは	10
仕様	10

設置説明書

設置される方へのお願い	12
棚下灯取付寸法図	12
製品取付寸法図	13
設置上のご注意	15
設置手順	16
点検・仕上げ	22
お願い事項	22
保証書	23
アフターサービス	24

このたびは、タカラスタンダード洗面ミラーキャビネットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

お客様へ

- ◆この取扱説明書はミラーキャビネットについてのみ記載されています。
ご使用前に洗面化粧台に付属の取扱説明書と本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
特に、「安全上のご注意」については、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使い下さい。
- ◆この取扱説明書は、いつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。

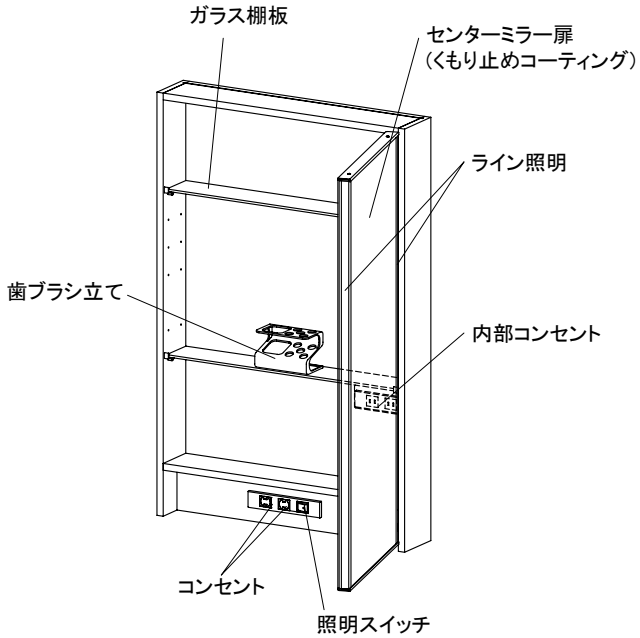
設置される方へ

- ◆設置後は、洗面化粧台等の取扱説明書と共に、この説明書を必ずお客様にお渡しください。
お渡しできない時は、わかりやすい位置に紛失しないよう納めておいてください。

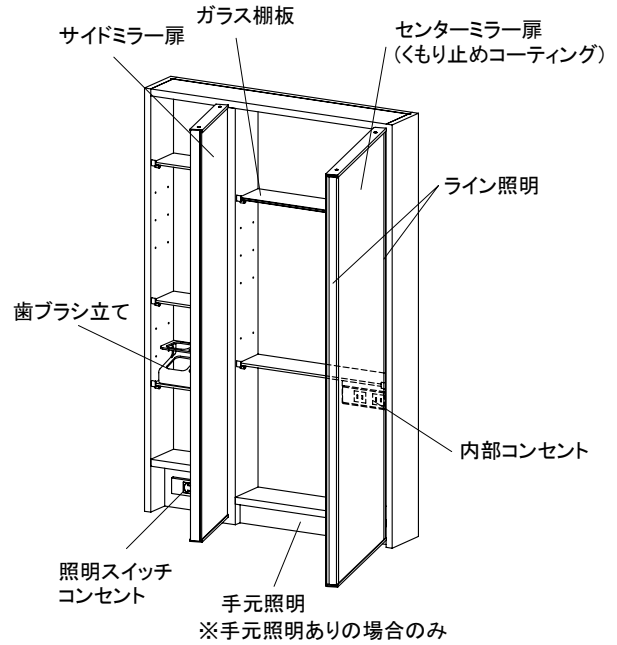
取扱説明書

各部の名称

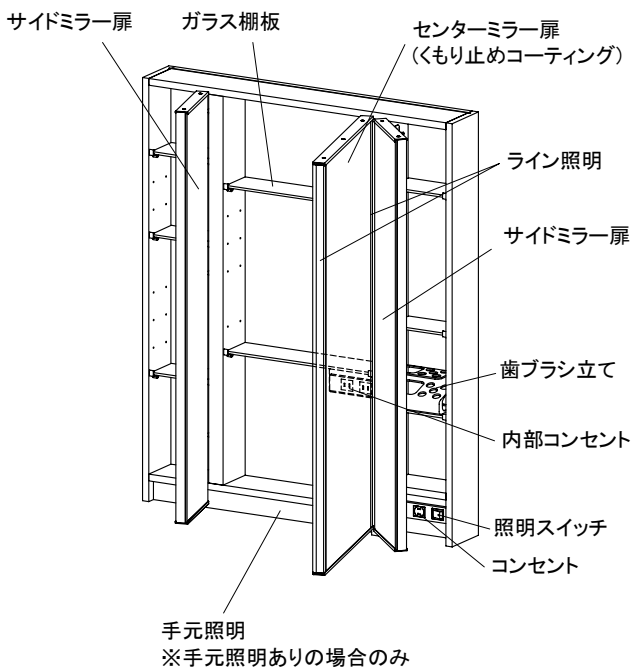
フェイスクリアミラー1面鏡(間口45cm)



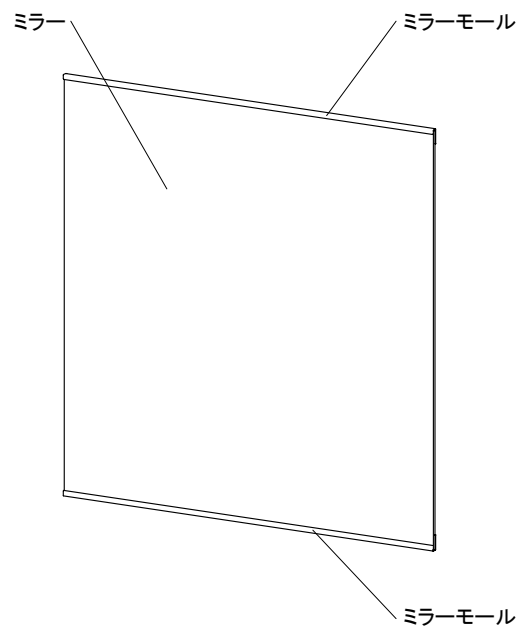
フェイスクリアミラー2面鏡(間口60cm)



フェイスクリアミラー3面鏡
(間口75・90・100・120・135・150・165cm)



1面鏡
(間口60・75・90cm)



安全上のご注意 **必ずお守りください**

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものをまとめて記載しています。安全に関する重大な内容ですので、必ずお守りください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

警告 この表示の欄は「死亡や重傷を負うことが想定される」内容です。

注意 この表示の欄は「使用者が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。



このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

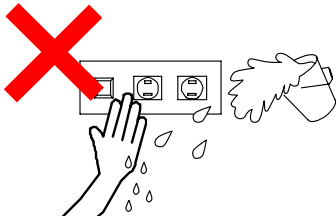
警告

- 電源コンセントの表示容量(ワット)をこえる電気器具を使わない

発熱により、火災の原因になることがあります。

- スイッチ・コンセントに水をかけたり、濡れた手で触らない

感電や火災の原因になることがあります。



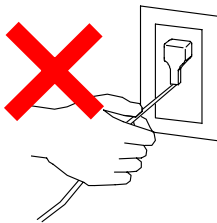
禁止

- 電源プラグにホコリがついたまま使用しない

火災の原因になることがあります。

- 電源コードを傷つけたり引っ張らない

感電、ショート、発火の原因となります。

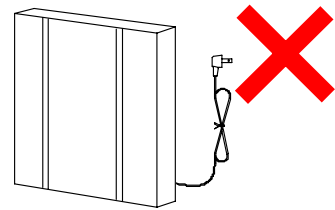


- 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造をしない

火災や感電、ケガをするおそれがあります。

- 電源コードを束ねたまま使わない

発熱により、火災の原因になることがあります。



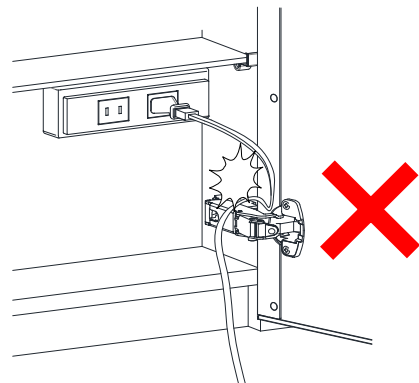
- 電源コンセント使用後は必ず電気器具側のスイッチをOFFにしてからプラグを抜く。また電源コンセントを差し込んだままにしない

・長期間の繰り返しによってコンセント部が損傷し、通電不良になるおそれがあります。
・プラグ部にホコリがたまり、火災発生の原因になるおそれがあります。



禁止

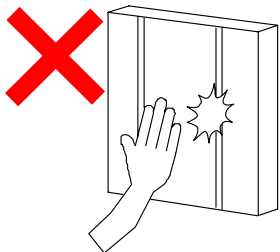
- ミラー扉のすきまや丁番のすきまに、機器類のコードをはさまない
- コードの切断により、感電・漏電・火災の原因になります。



⚠ 注意

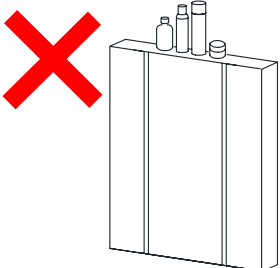
- 鏡に手をついたり、もたれたり、たたいたり、引っ張ったりしない

鏡が割れてケガをするおそれがあります。



- ミラーキャビネットの上に物をのせない

落下によりケガをするおそれがあります。

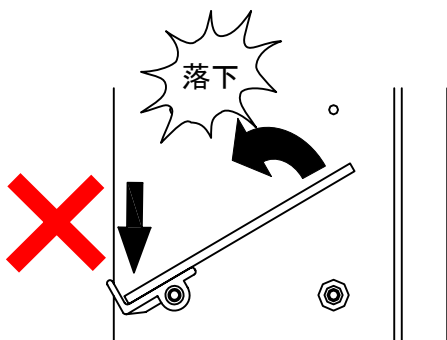


- ミラー扉にぶら下がらない

扉はずれて、ケガをするおそれがあります。

- ガラス棚の前端に力を加えない

棚板が落下し、ケガをするおそれがあります。



- 開閉時に丁番にさわったり、丁番付近に手を入れない

丁番に指をはさんでケガをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。

- 商品が破損したり、ガタついたり、取付がゆるんだ状態で使用しない

落下や破損部品によりケガをするおそれがあります。

- 照明の点灯中や消灯した直後には、ランプに直接接触らない

やけどやケガをするおそれがあります。

- ミラーキャビネットに物品類の取付固定はしない

落下による破損やケガをするおそれがあります。

- ミラー扉を大きく開けすぎない

扉はずれて、ケガをするおそれがあります。

- センターミラー扉とサイドミラー扉を同時に開けない

扉同士が干渉し、破損の原因になります。

- LED照明を長時間直視しない

目を傷めるおそれがあります。

- ミラー扉が傾いたり、ガタついている時は、丁番のネジを締め直す

扉が落ちて、ケガをするおそれがあります。



必ず実行

- 部品が破損・脱落したり、ゆるんだりしている場合は、速やかに修理を依頼する。小さな部品の場合も同様修理を依頼する。そのまま放置すると思わぬ事故(ケガや誤飲)がおこるおそれがあります。

くもり止めコーティング仕様ミラーについて

- 日常のお手入れをする

ミラーが汚れると、くもり止め効果が落ちる原因になります。

- ミラー表面を強くこすらない

キズがつく原因になります。

- かたい布やたわしなどでこすらない

キズがつく原因になります。

- 食器用中性洗剤は原液で使用しない

変色の原因になります。

- ミラー表面に吸盤・シールなどを貼らない

はがすと付着跡が残り、くもる原因になります。

- ミラー表面に市販のくもり止めを塗らない

くもり止め効果がおちるおそれがあります。

- 浴室の蒸気を付着させない

急激に大量の蒸気が付着すると、くもることがあります。

- ミラーの端部にコーティングの凹凸がありますが、異常ではありません。

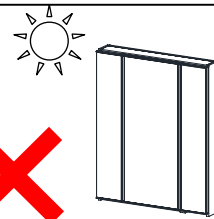
使用上のご注意

⚠ 注意

- キャビネットに湯水をかけない
変形・変質のおそれがあります。



- 直射日光を当てない
変形・破損のおそれがあります。



- 火がついたもの(タバコ・マッチなど)を
置いたり近づけたりしない
コゲ跡がついたり、破損するおそれがあります。

- ミラー・キャビネットの近くにストーブを置いたり
ドライヤーの熱風を直接吹きつけない
変形・変質のおそれがあります。

- 化粧品(マニキュア除光液、毛染め液、ジェル系
クレンジング剤など)を、キャビネットやミラーに
こぼさない
変形・破損のおそれがあります。

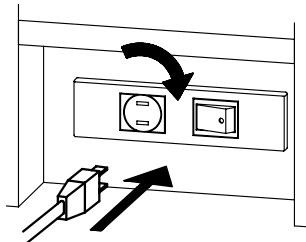
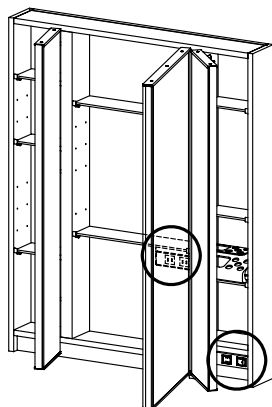
- 棚板(ガラス製/木製共通)に重いものをのせたり、
偏って物を収納しない
棚板が変形、破損するおそれがあります。
棚板の許容重量は間口10cmあたり1kg以下です。

使いかた

コンセント

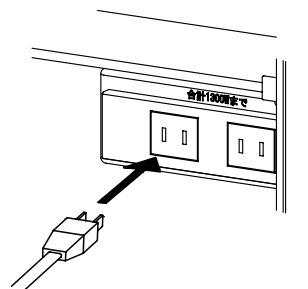
<手元コンセント>

- ①プラグを少し差し込みます
- ②右に90°まわします
- ③最後まで差し込みます



<収納内部コンセント>

- ①まっすぐ差し込みます



※サイドミラーを閉じたまま手元コンセントへプラグの抜き差しを行わないでください。
誤ってプラグに触れ、感電するおそれがあります。

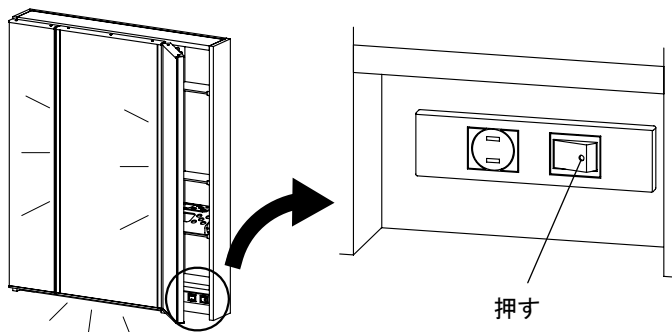
※表示容量(手元+収納内部コンセント合計1300W)をこえる電気器具を使用しないでください。
火災の原因になります。

※コンセントに電気器具のプラグを差し込んだままにしないでください。
ホコリがたまり、火災発生の原因になります。

ライン照明

照明スイッチを押すと、ライン照明と手元照明がつきます。
(手元照明は棚下灯ありの場合のみ)

※サイドミラーを閉じたままスイッチ操作を
行わないでください。
誤ってプラグに触れ、感電するおそれ
があります。

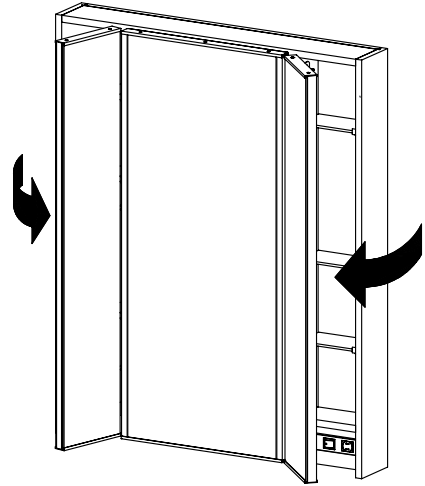


ミラー扉

■合わせ鏡（フェイスクリアミラー三面鏡のみ）

左右のサイドミラーを内側に開くと合わせ鏡となり、頭の後ろ側などがチェックできます。

※センターミラーとサイドミラーを同時にあけないでください。
扉同士が干渉し破損の原因になります。



扉の調整のしかた

※調整にはプラスドライバーが必要です

<センターミラー扉の場合>

・扉ガタつきの修正

Aのネジをしっかり締め込んでください。

・扉の前後方向の調整

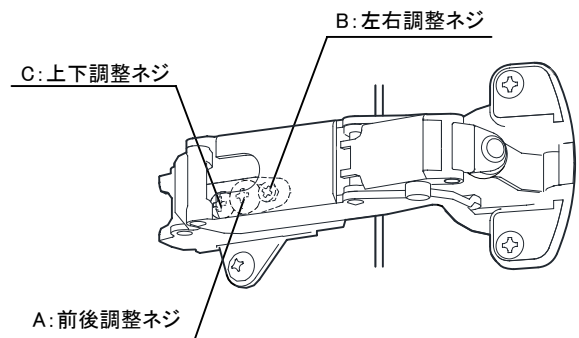
Aのネジを緩めることにより扉が前後に動きます。

・扉の左右方向の調整

Bのネジを緩めることにより扉が上下に動きます。

・扉の上下方向(段違い)の調整

Cのネジの締め込み代で調整してください。



注) 調整終了後、緩めたネジを締め直してください。

注) Aのネジをゆるめ過ぎるとネジ及び扉がはずれてしまうことがあります。

<サイドミラー扉の場合>

・扉ガタつきの修正

Aのネジをしっかり締め込んでください。

・扉の前後方向の調整

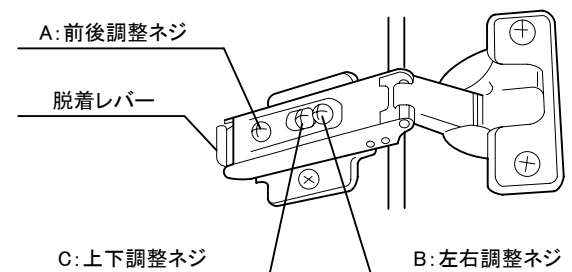
Aのネジを緩めることにより扉が前後に動きます。

・扉の左右方向(段違い)の調整

Bのネジの締め込み代で調整してください。

・扉の上下方向の調整

Cのネジの緩めることにより扉が上下に動きます。



注) 調整終了後、緩めたネジを締め直してください。

ガラス棚板

■棚の位置をかえる

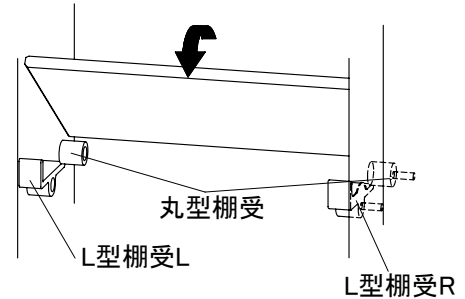
ガラス棚板は取りはずしが可能で、お好みの高さに設定することができます。

<棚板のはずしかた>

・棚板の前側を上を持ち上げてはずしてください。

<棚板の取り付けかた>

- ①希望の位置に棚受をしっかりと奥まで差し込みます。
- ②奥の棚受に棚板を置き、次に前の棚受の上に棚板を置きます。このときL型棚受の平滑面が上向きになるようにしてください。



※硬いもの、鋭利なものを棚板にぶつけないでください。棚板が破損してケガをするおそれがあります。
※棚板の前端に力を加えないでください。棚板が落下してケガをするおそれがあります。

お手入れのしかた

いつまでも美しく快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが大切です。
なお、安全にお手入れしていただくために、ゴム手袋の着用をおすすめします。

ご注意: 溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。製品をいためるおそれがあります。



キャビネット

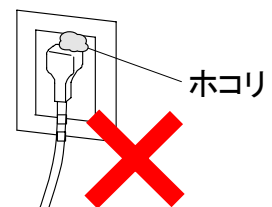
- ・汚れがついたときは、水を含ませた柔らかい布で軽くふいてください。その後、乾いた布でふき取ってください。
- ・落ちにくい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れを落としてください。その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。

電源プラグ

日常のお手入れ

電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布でホコリをふき取ります。

※プラグとコンセントの間にホコリがたまると、火災の原因になります。

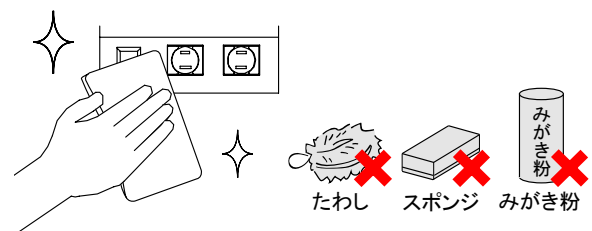


コンセント

日常のお手入れ

柔らかい乾いた布でホコリをふき取ります。

※柔らかい布以外を使った場合、キズの原因になります。キズの補修はできません。



ライン照明

日常のお手入れ

スイッチを切り、柔らかい乾いた布でライン照明についたホコリをふき取ります。

ミラー

<フェイスクリアミラーのサイドミラー扉部、1面鏡>

汚れてしまったら

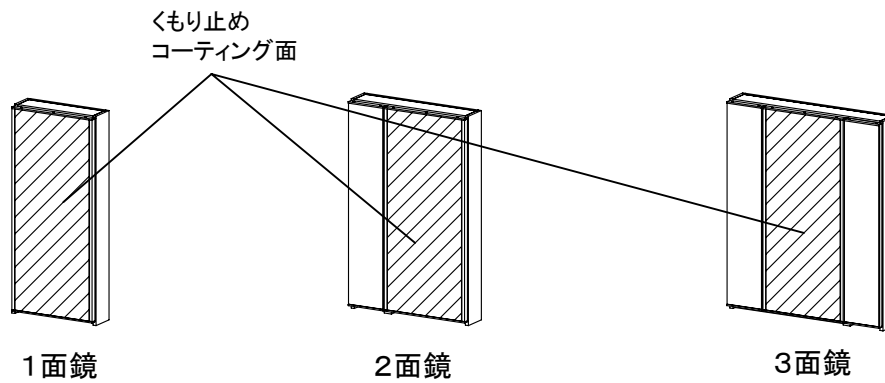
- ①水を含ませ固くしぼった柔らかい布で軽くふいて汚れを取ります。
- ②乾いた布でふき取ります。

汚れがひどい場合

- ①薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で軽くふいて汚れを取ります。
- ②水を含ませ固くしぼった柔らかい布で洗剤をふき取ります。
- ③乾いた布でふき取ります。

<フェイスクリアミラーのセンターミラー扉部>

- 下図のミラー面に、くもりにくするコーティングをしています。
- ・コーティング面に水アカなどの汚れがつくと、くもり止め効果が低下します。月に一度、下記お手入れを行ってください。
 - ・その他、ご使用中くもり止めの効果が低下してきたと感じられた場合にも、下記お手入れを行ってください。



お手入れ方法

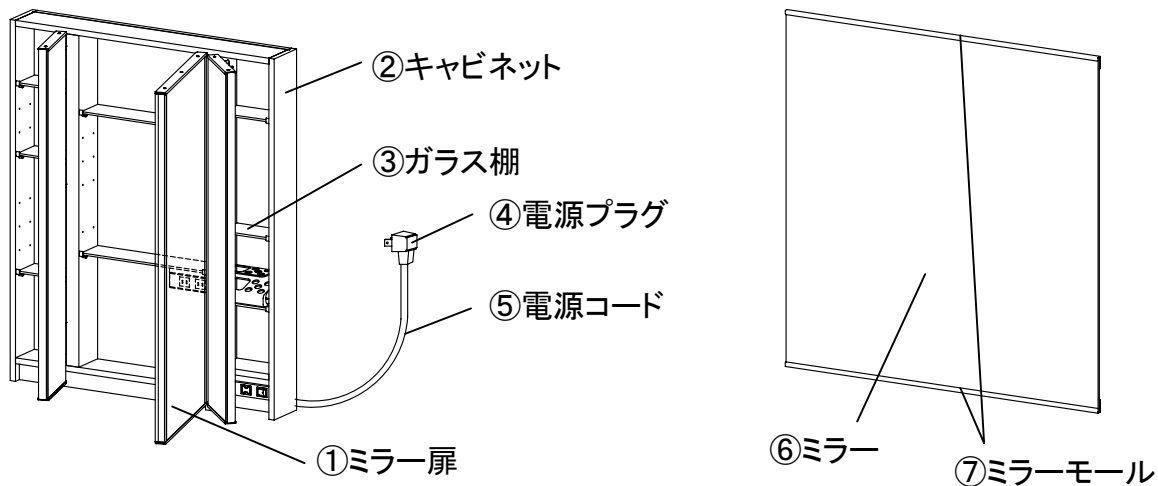
- ①5倍に薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で軽くふきます。
- ②水を含ませ固くしぼった柔らかい布で洗剤をふき取ります。
- ③乾いた布でふき取ります。

※中性洗剤を原液で使用しないでください。変色の原因になります。

※柔らかい布以外を使わないでください。表面にキズをつけることがあります。キズの補修はできません。

定期点検

製品を長年ご使用になりますと、部品などの経年劣化により安全上の支障をきたすおそれがあります。製品をより長く安全・安心・快適にお使いいただくため、年に1回を目安にお客様ご自身による定期点検を行っていただきますようお願いいたします。



点検部位	このようなことはありませんか？	経年劣化により予想される危害・損害
①ミラー扉	ひび割れやカケがある	破損部接触によるケガ
	ガタついている	扉落下によるケガ
②キャビネット	ひび割れがある	取付部品や収納物落下によるケガ
③ガラス棚	ひび割れやカケがある	ガラス棚や収納物落下によるケガ
④電源プラグ	傷みや挟み込みがある	やけど・火災・感電
⑤電源コード	ほこりが付着している	やけど・火災・感電
⑥ミラー	ひび割れやカケがある	破損ミラーの接触や落下によるケガ
	ガタついている	ミラーの落下によるケガ
⑦ミラーモール	ガタついている	ミラーの落下によるケガ

点検の結果、不具合があった場合は、お買い上げの販売店または「タカラスタンダード アフターサービス 受付窓口(フリーダイヤル:0120-557-910)」へご連絡ください。

また、お客様よりお問い合わせいただくことの多い質問をお客様サポートサイトに掲載していますので、こちらをご覧ください。(http://www.takara-standard.co.jp/support/index.html)

こんなときは

お問い合わせや修理の依頼の前にご確認ください。

照明

現象	確認事項	処置
照明スイッチを入れても照明が点灯しない。	停電ではありませんか。	通電するまでお待ちください。
	プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	プラグをしっかり差し込んでください。
	ブレーカーが落ちていませんか。	ブレーカーを復帰してください。
照明が一瞬暗くなる。	ドライヤーを使用されましたか。	異常ではありません。 そのままご使用ください。

ミラー

現象	確認事項	処置
ミラーのくもり止めコーティング面がくもる	指定のお手入れを行っていますか？(P8参照)	台所用中性洗剤を5倍に薄めて、柔らかい布で軽くふいてください。
	急激に大量の蒸気を付着させていませんか。	異常ではありません。急激に大量の蒸気を付着させると曇ることがあります。
ミラー扉同士が干渉する。 ミラー扉が傾いたり、 ガタついたりする。	丁番の固定ネジがゆるんだり、 丁番が変形したりしていませんか。	ネジがゆるんでいる場合は締め直してください。 丁番の位置を調整してください。(P6参照) それでも直らない場合や、 丁番が変形している場合は、 点検修理を依頼してください。

以上のことをお調べになり、それでも改善しない場合は、お買い上げの販売店または「タカラスタンダード アフターサービス受付窓口(フリーダイヤル:0120-557-910)」へご連絡ください。

仕様

		クリアフェイスミラー1面鏡	クリアフェイスミラー2面鏡
品番		SEM-045M1AHYTA	SEM-060M2AHYTA
製品寸法	間口(mm)	450	600
	高さ(mm)	920	
	奥行(mm)	140	
本体		木製	
ミラー		防湿塗装鏡	
くもり止め		くもり止めコーティング	くもり止めコーティング (センターミラーのみ)
定格電圧		AC100V(50-60Hz)	
ライン照明		3W	昼白色 5000K
コンセント		4口(手元2+内2) 消費電力 合計 1300W まで	3口(手元1+内2) 消費電力 合計 1300W まで

		フェイスクリアミラー3面鏡	
品番		SEM-075M3AHYTA	SEM-090M3AHYTA / SEM-100M3AHYTA / SEM-120M3AHYTA / SEM-135M3AHYTA / SEM-150M3AHYTA / SEM-165M3AHYTA
製品寸法	間口(mm)	750	900 / 1000 / 1200 / 1350 / 1500 / 1650
	高さ(mm)		920
	奥行(mm)		140
本体		木製	
ミラー		防湿塗装鏡	
くもり止め		くもり止めコーティング (センターミラーのみ)	
定格電圧		AC100V(50-60Hz)	
ライン照明		3W 昼白色5000K	
コンセント		3口(手元1+内2) 消費電力 合計 1300W まで	4口(手元2+内2) 消費電力 合計 1300W まで

		1面鏡	
品番		SFM-060M1NHNNA / SFM-075M1NHNNA / SFM-090M1NHNNA	
製品寸法	間口(mm)	600 / 750 / 900	
	高さ(mm)	920	
	奥行(mm)	11	
サッシュ		ステンレス製	
ミラー		防湿塗装鏡	
くもり止め		なし	

		手元照明	
品番		SENLED-350MCH	SENLED-496MCH
製品寸法	間口(mm)	350	496
	高さ(mm)	31	
	奥行(mm)	33	
本体		アルミ製 (カバー、サイドキャップ:樹脂製)	
定格電圧		AC100V(50-60Hz)	
消費電力		6.7W 昼白色:5000K	

■ホルムアルデヒドについて

お客様が安心してお使いいただけるように、ホルムアルデヒド
放散量が最も少ない材料(F☆☆☆☆)を採用しています。
放散量は0ではありませんので、換気をお勧めします。

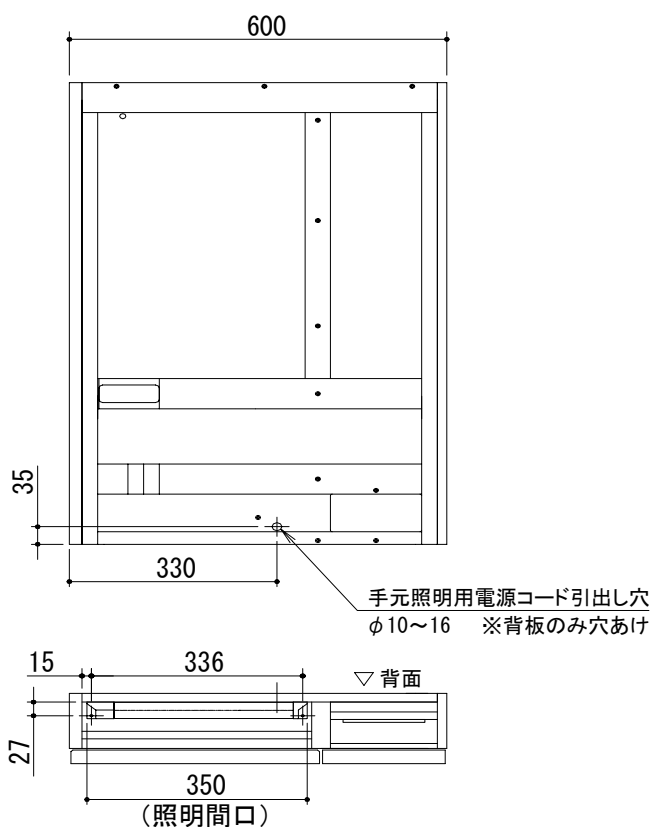
設置される方へのお願い

この説明書は、設置上のご注意と手順を記載しています。設置前に必ずお読みの上、正しく設置していただくようお願いいたします。

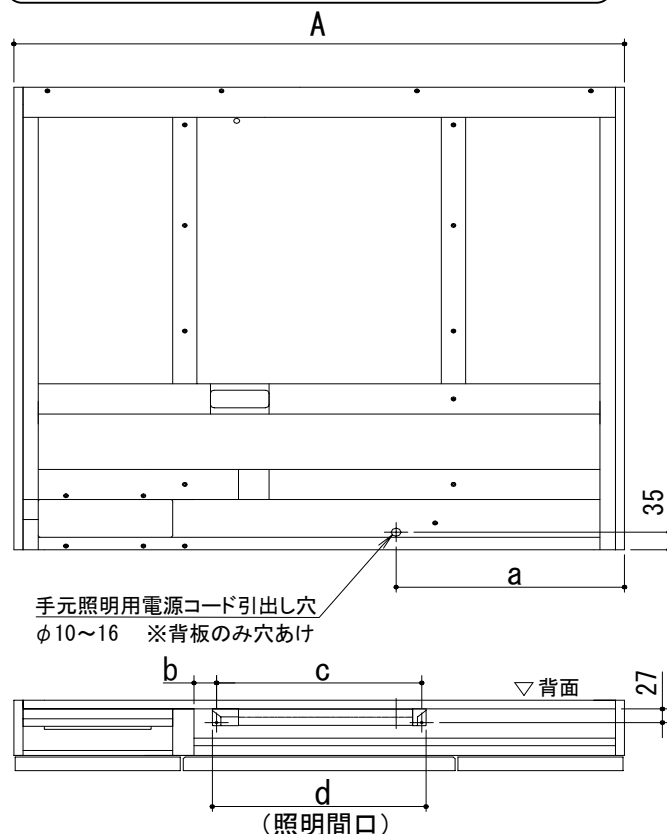
- ・電源直結配線される際の電気工事は、必ず電気工事店に依頼してください。
- ・本製品の設置が終了しましても、他の工事が残っている場合は万一の場合ににそなえ、製品に布等をかぶせて保護してください。
- ・本体に同梱されている取扱説明書は、お客さまにお渡しする大切な書類です。紛失や汚れのないように保管し、設置完了後お客さまにお渡しください。
お渡しできない時は、わかりやすい位置に紛失しないよう納めておいてください。
- ・梱包資材等の不要部材は、法令にしたがって適切な処理をお願いします。

手元照明取付寸法図

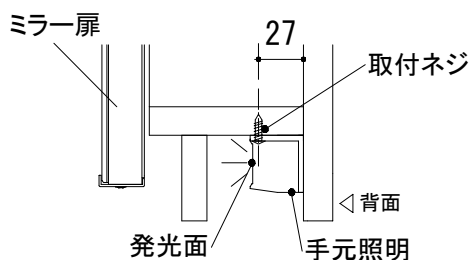
フェイスクリアミラー2面鏡
(間口60cm)



フェイスクリアミラー3面鏡
(間口75・90・100・120・135・150・165cm)



<手元照明発光面方向断面図>



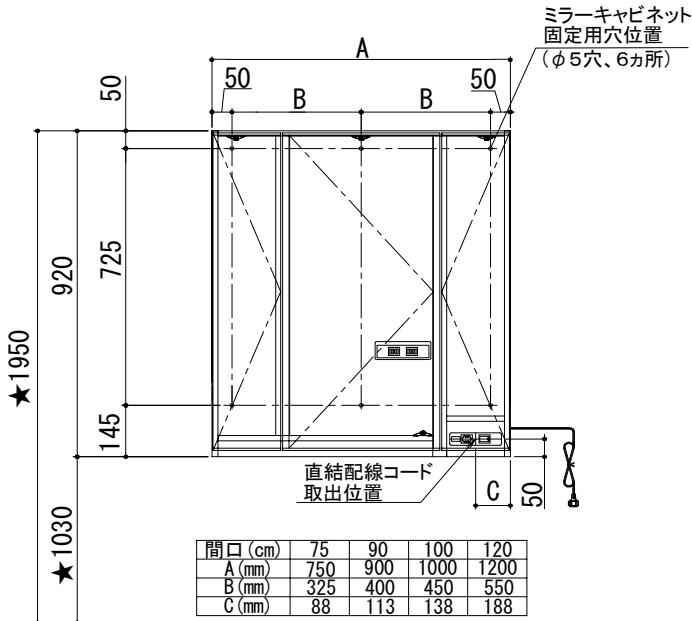
間口 (cm)	75	90	100	120	135	150	165
A (mm)	750	900	1000	1200	1350	1500	1650
a (mm)	245	320	370	470	540	620	690
b (mm)	12	37		44			
c (mm)	336		482				
d (mm)	350		496				

製品取付寸法図

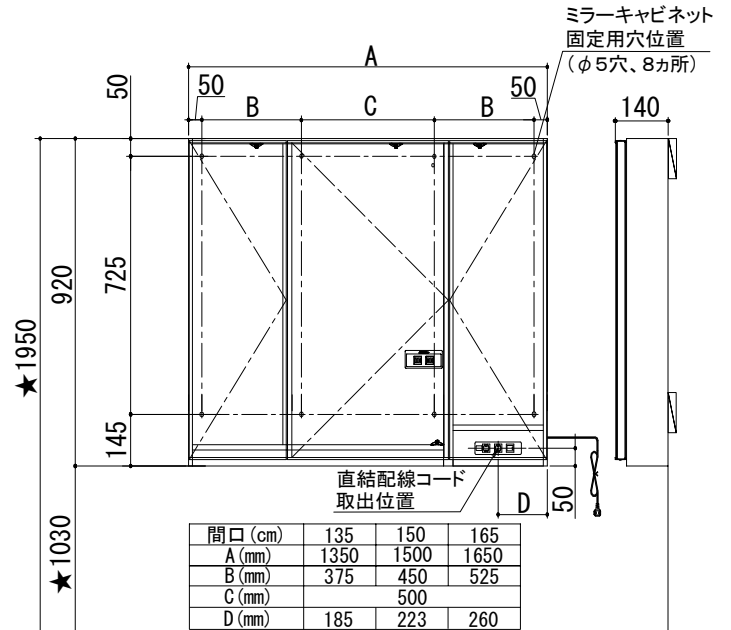
注) 図に掲載の数値はフラットカウンタータイプ、カウンター高さ80cmの場合の寸法です。

カウンター高さ75cmの場合、★印寸法は-50mmとなります。

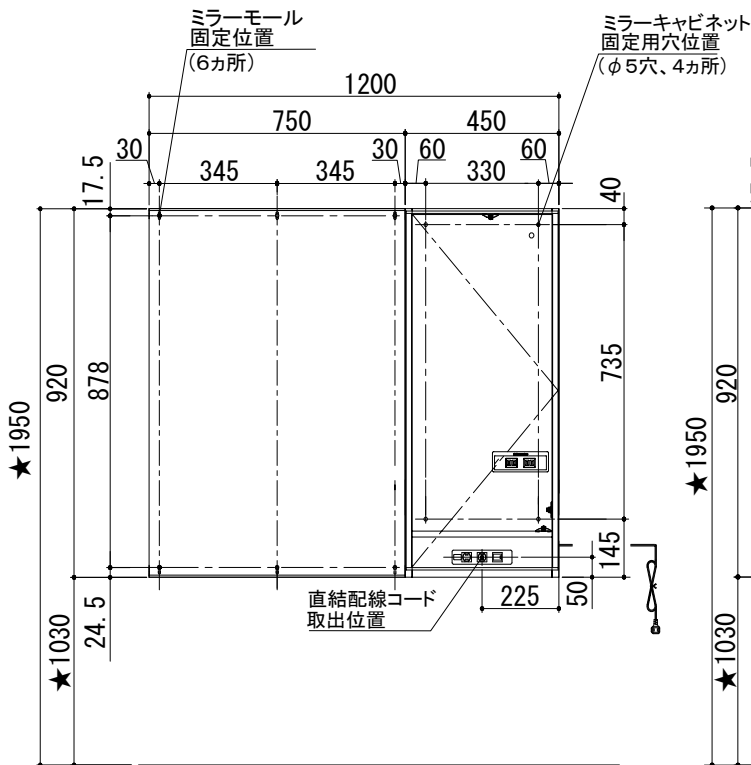
**フェイスクリアミラー3面鏡
(間口75・90・100・120cm)**



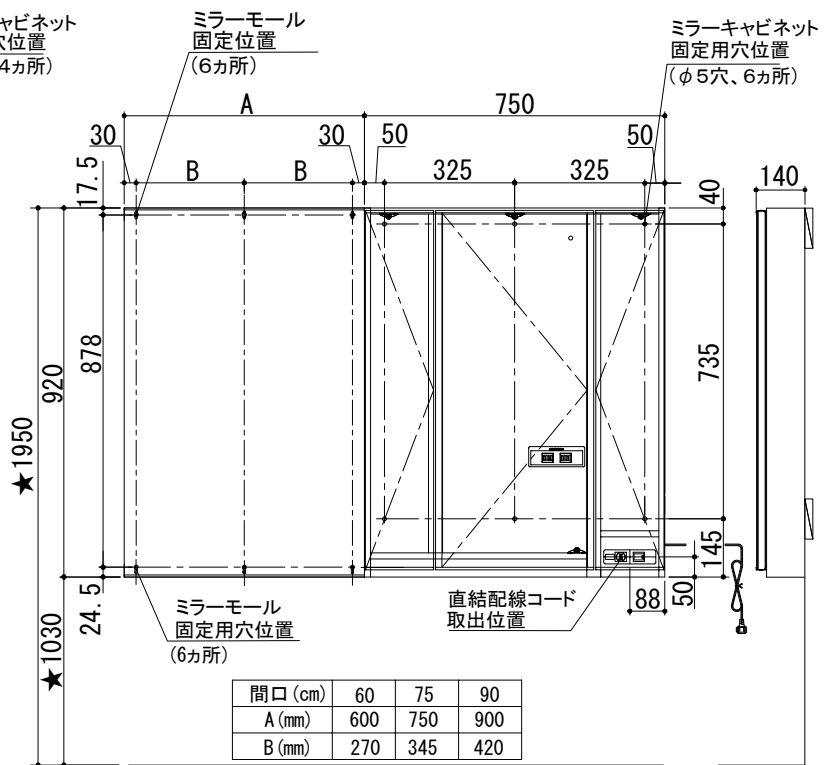
**フェイスクリアミラー3面鏡
(間口135・150・165cm)**



**フェイスクリアミラー1面鏡 + 1面鏡
(間口120cm)**



**フェイスクリアミラー3面鏡 + 1面鏡
(間口135・150・165cm)**

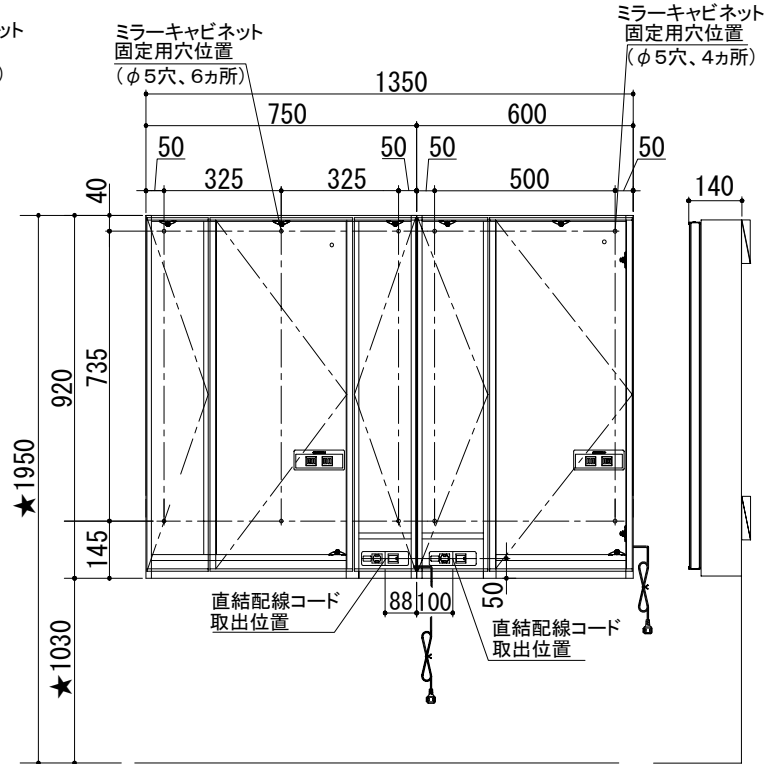
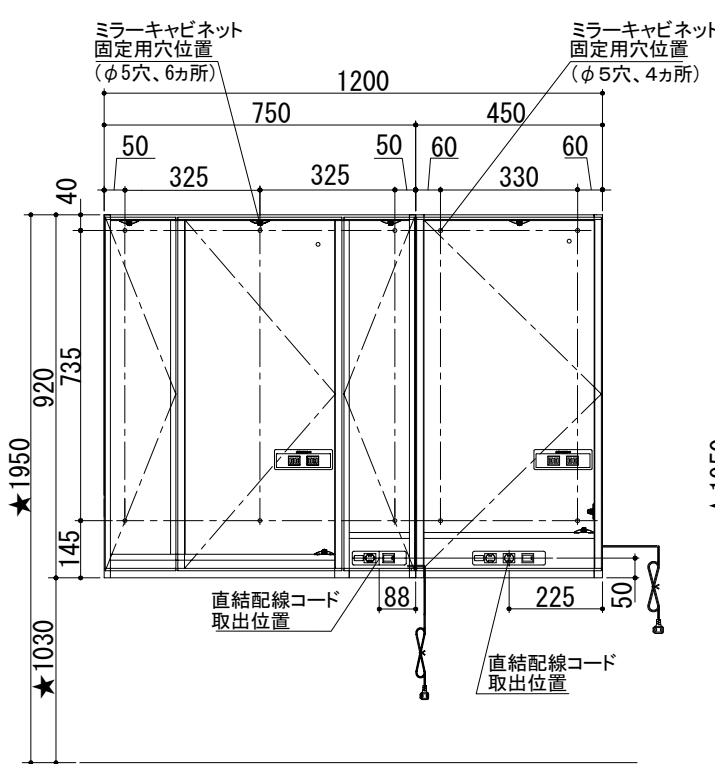


必ず実行

フェイスクリアミラー + 1面鏡の設置形態については、お客様の選択プランの内容にしたがってください。

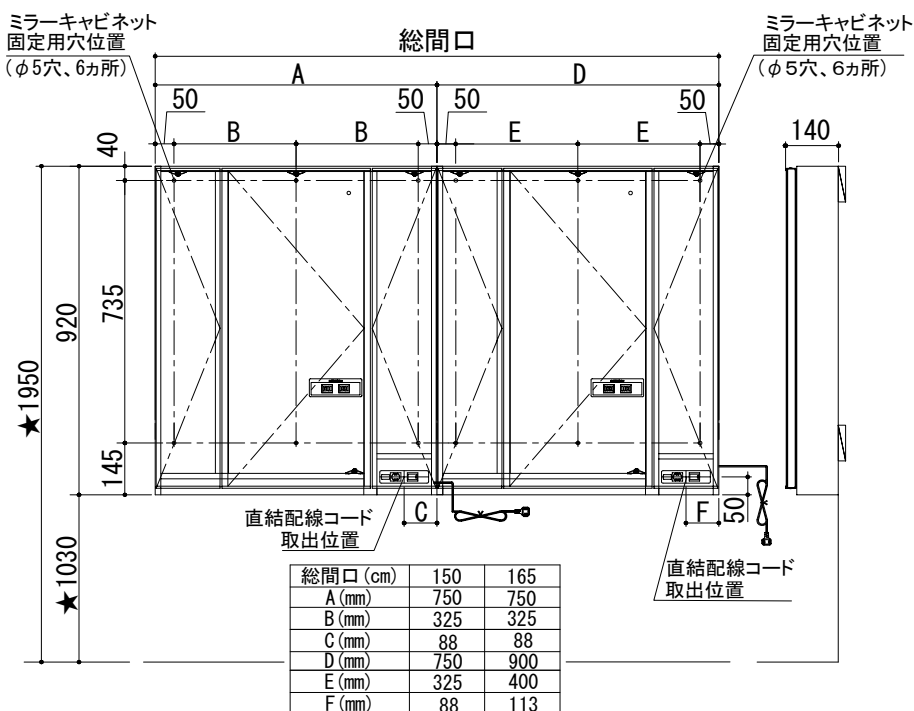
フェイスクリアミラー + フェイスクリアミラー
(三面鏡) (一面鏡)
(間口: 120cm)

フェイスクリアミラー + フェイスクリアミラー
(三面鏡) (二面鏡)
(間口: 135cm)



フェイスクリアミラー + フェイスクリアミラー
(三面鏡) (三面鏡)
(間口: 150・165cm)

! フェイスクリアミラー + フェイスクリアミラーの
設置形態については、お客様の選択プランの
内容にしたがってください。
必ず実行




設置上のご注意


設置前のご確認

- ・キャビネットの固定下地には、ネジ固定位置を中心に十分な強度を持つ厚み12mm、幅100mm以上の合板が貼られているか確認し、所定の付属ネジを使用して手順通り確実に行ってください。(取付寸法図参照)
- ・直結配線工事をされる場合は、あらかじめ電源ボックスを指定位置に設置しておいてください。(取付寸法図参照。直結する屋内配線側電線には、VVFケーブルφ1.6または2.0単線が適合します。)

必ずお守りください(安全上のご注意)

- ・設置作業の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
- ・表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

 **警告** この表示の欄は「死亡や重傷を負うことが想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は「使用者が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される」内容です。

- ・お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



禁止

このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。



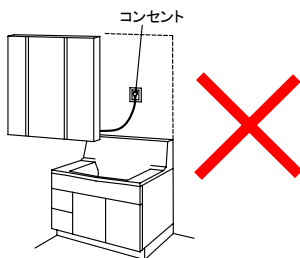
必ず実行

このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告

- 交流100V以外の電源は絶対に使用しない
火災・感電の原因になります。

- コンセントはミラーキャビネットの裏側に設置しない
お手入れができない場所にコンセントを設けるとホコリがたまって絶縁不良になり、火災の原因になることがあります。(トラッキング現象)



- 電源コードを束ねたまま使わない
電源コードが発熱して、火災の原因になります。



禁止



必ず実行

- ミラーキャビネットの設置は、建築壁の構造を確かめて正しく行う
落下して、ケガをするおそれがあります。



- 電気工事は、関連する法令・規定にしたがって、必ず「有資格者」が行う
火災・感電の原因になることがあります。

- 定格15A以上のコンセントを単独で使用できるように施工する
他の器具併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火することがあります。

- ミラーキャビネットの背面にある電気配線を傷つけないように注意して設置する
火災・感電の原因になることがあります。

- 製品の設置や付属部品の取付は、所定の付属ネジを使用して、手順通りに確実に
ネジ打ち部分に下地材がなかったり下地材の強度が不足している場合や、短いネジ、細いネジを使用すると製品や付属部品が脱落して大事故になります。

⚠ 注意

 <small>禁止</small>	<ul style="list-style-type: none"> ●浴室内等湿気が多い場所への設置は避ける <ul style="list-style-type: none"> ・漏電により感電するおそれがあります。 ・製品が早く傷むおそれがあります。 ●ミラーキャビネットや壁面固定用ネジに グリスや油類などを塗らない 壁面固定部の変質・劣化によりミラーキャビネットが 落下して、ケガをするおそれがあります。 ●工具類等をキャビネットに落としたり 当てたりしない 傷がついたり欠けたりするおそれがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●直射日光や殺菌灯があたる場所、 高温になる場所への設置は避ける <ul style="list-style-type: none"> ・プラスチック部品や塗装部品が変色するおそれ があります。 ・キャビネットが劣化し、脱落する原因になることが あります。 ●梱包材の中に付属部品が入っているので、 入れたまま捨ててしまわないように注意する
 <small>必ず実行</small>	<ul style="list-style-type: none"> ●仕上げ工事に使われる溶剤・洗剤・その他の 薬品類は、それぞれの注意表示にしたがって 正しく使う 使い方を誤ると、人体に影響を及ぼしたり、 使用部材の損傷や劣化の原因になります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●設置完了後は、扉のガタつきや丁番の ゆるみがないことを必ず確認する 使用中に扉が落下して、ケガをするおそれ があります。

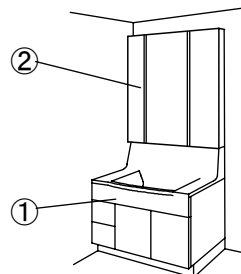
設置手順

<洗面化粧台設置の順序>

洗面化粧台の設置は下記の順序にしたがってください。

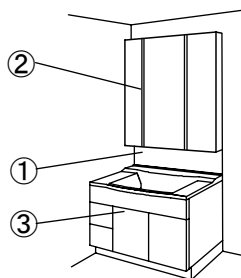
・ハイバックカウンターの場合

①洗面下台 → ②ミラーキャビネット



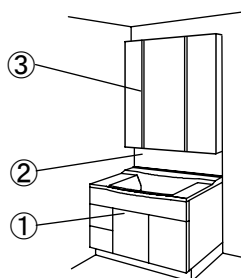
・フラットカウンター/ホーローミラーパネルの場合

①ミラーパネル → ②ミラーキャビネット → ③洗面下台



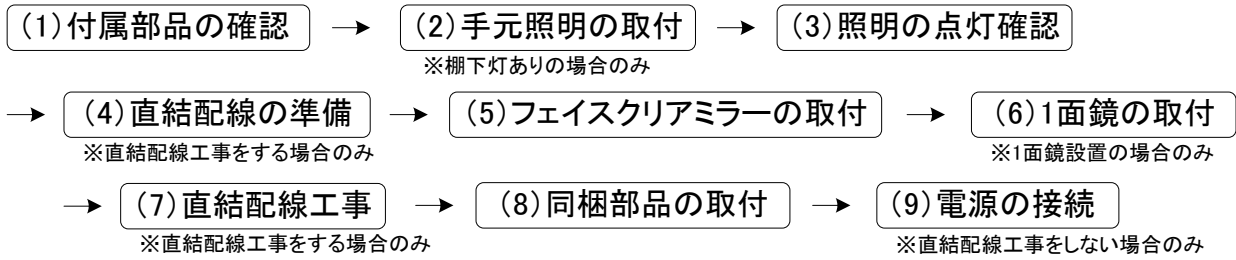
・フラットカウンター/ミドルミラーの場合

①洗面下台 → ②ミドルミラー → ③ミラーキャビネット




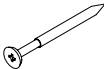






※洗面下台・ミラーパネル・ミドルミラーの設置は、それぞれに付属している設置説明書にしたがってください。

下記の順序にしたがって設置作業をおこなってください。



(1) 付属部品の確認

・付属部品が揃っているか確認してください。

フェイスクリアミラー			
小物セット	取扱設置説明書	1部	
	皿タッピングネジ 4.5×60(壁面固定用)	8本	
	L型棚受けL	8個	
	L型棚受けR	8個	
	丸型棚受け	16個	
	ネジキャップ	8個	
周辺部品	ガラス棚	2枚 (1面鏡の場合)	
		5枚 (2面鏡の場合)	
		8枚 (3面鏡の場合)	
	歯ブラシ立て	1個	

1面鏡			
同梱部品	施工チラシ	1部	
	ミラーモール	2本	
	トラスタッピングネジ4x25(壁面固定用)	6本	

手元照明			
同梱部品	取扱説明チラシ	1部	
	トラスタッピングネジ4x14(照明固定用)	2本	
	電源コード 黒・白	各1本	

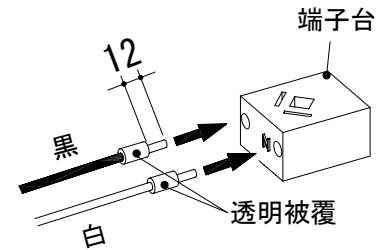
(2)手元照明の設置 ※手元照明ありの場合のみ

①キャビネット背面に、手元照明用電源コード引き出し穴(φ10~16)を加工してください。(P12の手元照明取付寸法図参照)

②手元照明に付属している手元照明用電源コード2本の透明被覆端子側(12mm端子)を、右図のように手元照明の端子台に接続して下さい。



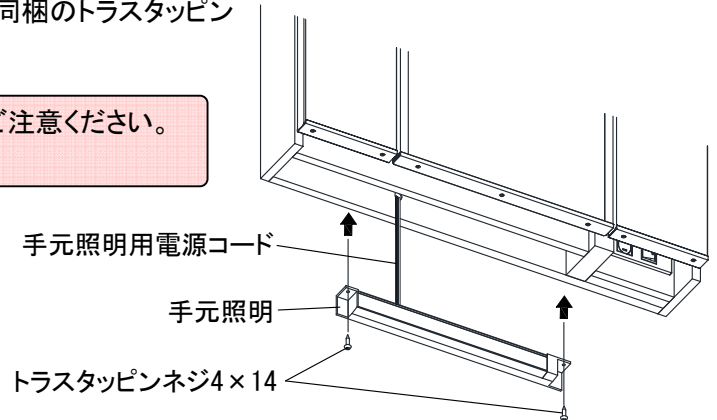
※赤色被覆端子側を接続しないようご注意ください。
 誤った端子を接続すると端子が露出し、ショートするおそれがあります。
 ※白色電源コードを端子台「N」表示穴に接続してください。
 ※端子が端子台にしっかり接続されていることを確認してください。



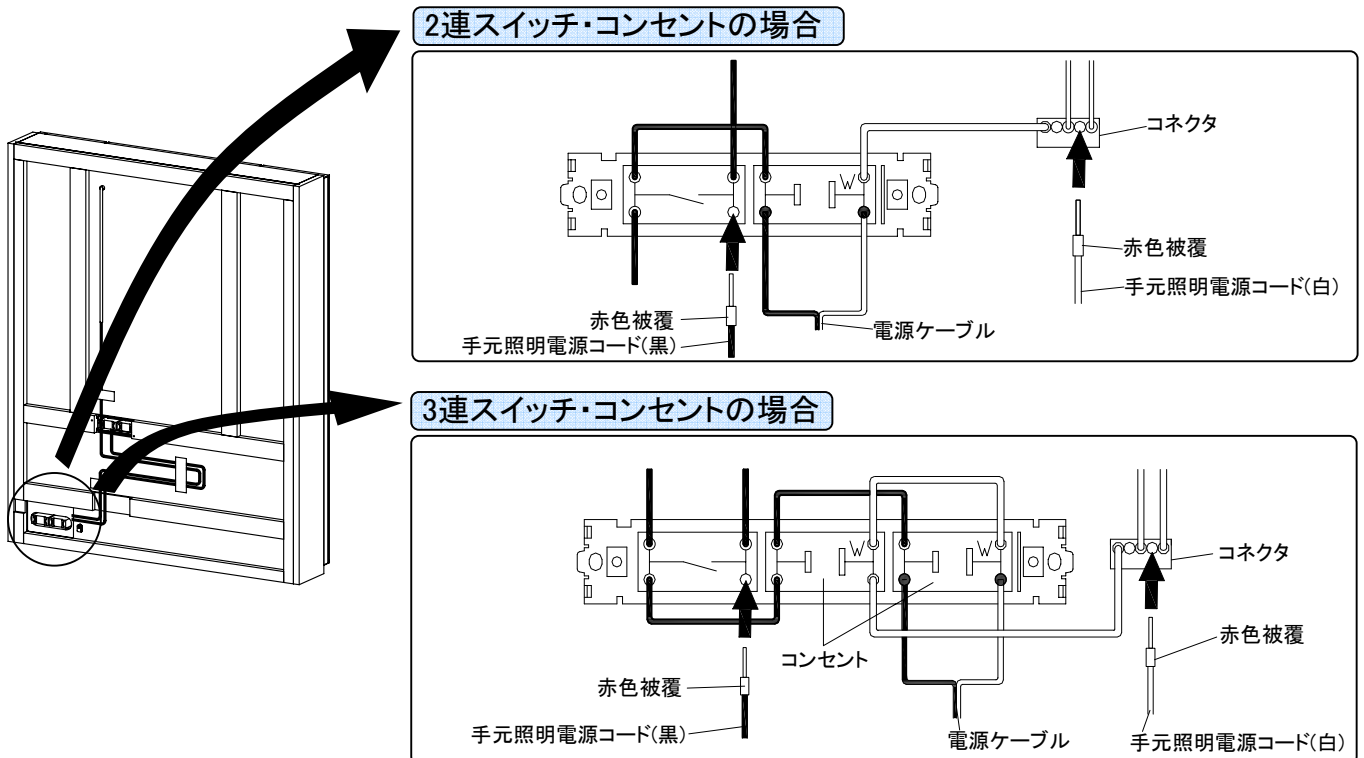
③電源コード2本を、引出し穴から表面から本体背面へ引出してください。

④P12の手元照明取付寸法図にしたがって、手元照明同梱のトラスタッピンネジ4×14を用いて本体底面に取り付けてください。

※手元照明と本体との間に電源線を挟み込まないようご注意ください。
 ※発光面が製品正面を向くように取り付けてください。

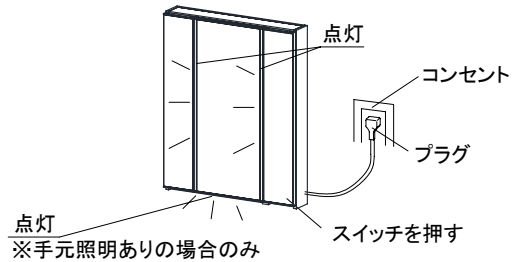


⑤白色電源コードをコネクタに、黒色電源コードをスイッチに接続してください。



(3) 照明の点灯確認

電源プラグをコンセントに差し込み、照明スイッチを押して照明が点灯することを確認してください。

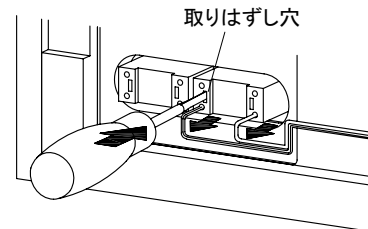
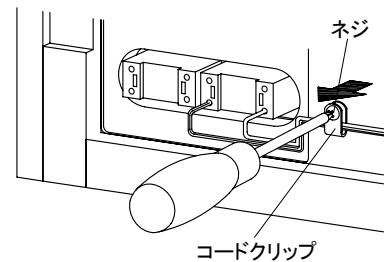


(4) 取付前の準備

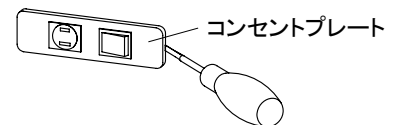
■直結配線工事をする場合

- ①ミラーキャビネット裏側の電源コードを固定しているコードクリップのネジをはずしてください。
- ②マイナスドライバーをコンセントの取りはずし穴に押し込んで、電源コードを引き抜いてください。
電源コードをテープで固定しているタイプは、テープをはがして電源コードを取り除いてください。

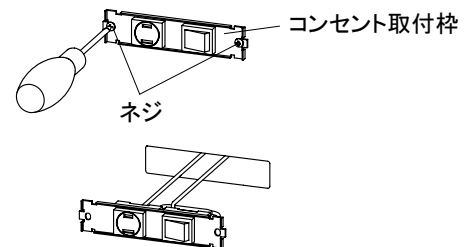
※電源コードを引き抜く際、電源コード以外の配線と一緒に抜けないようにご注意ください。
またそれらの配線がしっかり差し込まれているか確認してください。
※電源コードを固定しているテープが電源コード以外も固定している場合は、電源コードのみを取り除いて再度貼り付けてください。



- ④コンセントプレートをマイナスドライバーではずしてください。

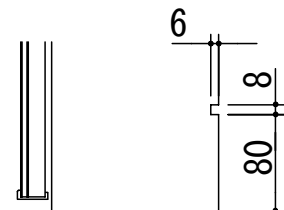


- ⑤コンセント取付枠のネジをはずし、取付枠を手前に引き出してください。



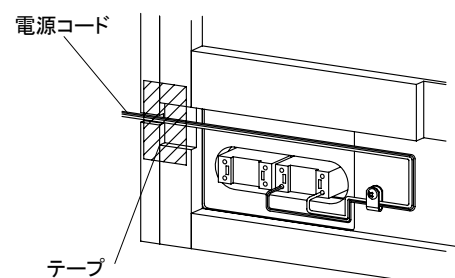
■直結配線工事をしない場合

- ①キャビネット側面に、右の図に従って電源コードの取出口を切欠いてください。



- ②切欠きから電源コードを引き出してください。

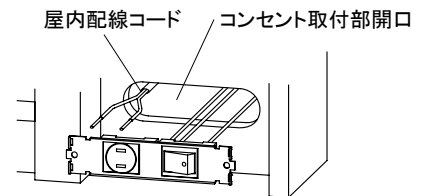
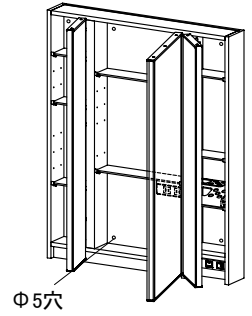
- ③テープ(現地調達)でコードを仮固定してください。壁面固定時に電源コードを壁面とキャビネットで挟み込むおそれがあります。



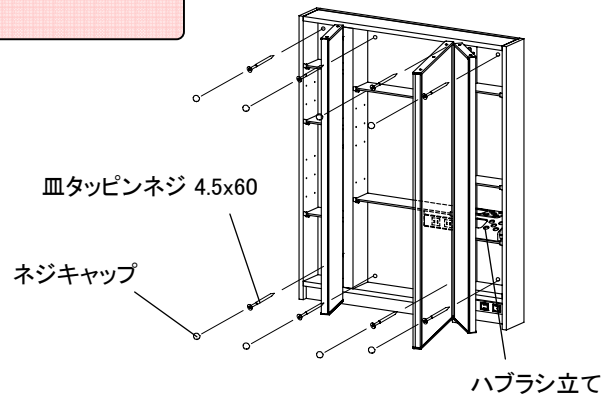
(5) フェイスクリアミラーの取付

※ゆがんだ壁面に固定すると、鏡がゆがみますので、ゆがんでいる壁面の場合には、当て木などをあてて修正してください。

- ①P13、14の取付寸法図にしたがって、キャビネットに固定用穴位置にφ5の下穴を加工してください。
- ②直結配線する場合は、屋内配線コードをコンセント取付部開口から引き出してください。
- ③壁面固定用ネジで壁面に固定し、ネジキャップをはめてください。



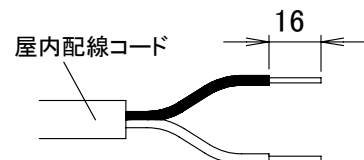
※電源コードがミラーキャビネットと壁面との間に挟み込まれていないか確認しながら固定してください。
 ※壁面に固定するとき、取付用ネジとコードが干渉していないか確認してから固定してください。ショートするおそれがあります。
 ※ミドルミラーが設置されている場合、ミドルミラーに荷重がかからないように設置してください。



(7) 直結配線工事

※直結配線工事をする場合のみ

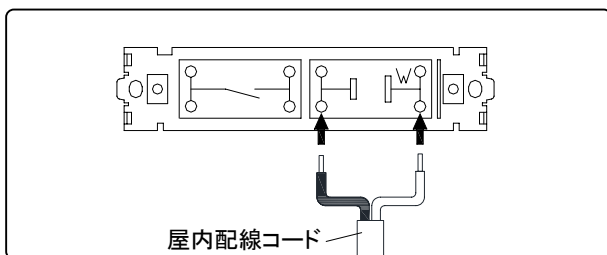
- ①屋内配線コードの先端の被覆を16mmむいてください。
 (適合電線VVFケーブルφ1.6または2.0単線)



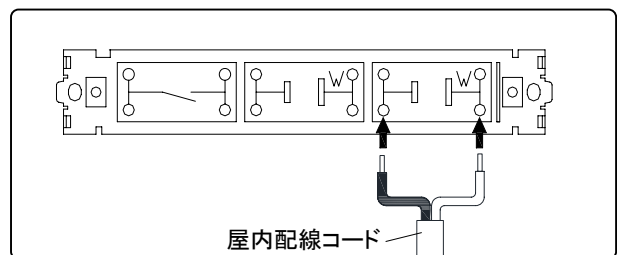
※屋内配線コードの被覆は、適量むかないと接触不良やショートのおそれがあります。
 ※配線加工は、必ず「有資格者」が行ってください。

- ②コンセントの接続穴に屋内配線コードを下記の図にしたがって、しっかり差し込みます。

2連スイッチ・コンセントの場合



3連スイッチ・コンセントの場合

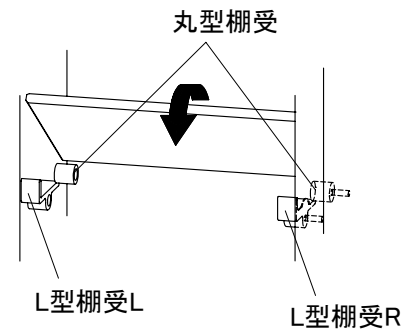


※屋内配線コードは、極性に注意して導体が露出しないようにコンセントの奥までしっかり差し込んでください。
 ※屋内配線を差し込んだ後、一度引っ張り接続の確認をしてください。

(8) 同梱部品の取付

●ガラス棚板の取付 ※フェイスクリアミラーの場合のみ

- ①付属部品の棚受を希望の高さの穴位置に差し込んでください。
奥側の穴は丸型、手前側の穴はL型の棚受を使用してください。
- ②L型棚受の平滑面が上向きになるようにして棚板を置いてください。



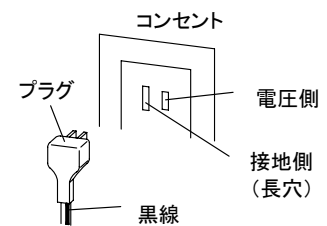
●歯ブラシ立ての設置

歯ブラシ立てをガラス棚に置いてください。

(9) 電源の接続

※直結配線工事をしない場合のみ

- ・電源プラグをコンセントにしっかり差ししてください。
- ・電源コードの黒線が入っている側の刃を、電圧側に差しください。



(6) 1面鏡の取付

※下台がドレッサータイプのみ

P14の取付寸法図にしたがって、一面鏡を壁面に固定してください。
施工手順の詳細については、1面鏡付属の設置チラシをご確認ください。

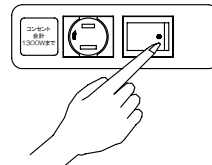
点検・仕上げ

●安全点検

- ・取付部材がしっかりと固定されているかを確認してください。
- ・ミラーキャビネットの本体を引っ張り、ネジの抜けやガタツキが無いか確認してください。
- ・扉の傾き、がたつきや丁番のゆるみがないことを確認してください。

●試運転

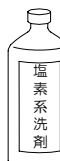
- ・照明スイッチをONにして、照明が点灯することを確認してください。
確認が終わったらスイッチをOFFにしてください。



●仕上げ

- ・製品に貼り付けてある養生シートをはがしてください。
- ・設置時に製品が汚れた場合は、水を含ませ固くしぼった柔らかい布で軽くふいてください。
その後、乾いた布でふき取ってください。
- ・落ちにくい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れを落としてください。
その後、水を含ませ固くしぼった布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。

ご注意：溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。製品をいためるおそれがあります。



お願い事項

●製品の養生

すべての作業が完了しましたら、キャビネットを保護養生してください。

●取扱説明書の保管・引渡し

洗面化粧台および組込機器等の取扱説明書・保証書はとりまとめて、製品内部に収納してお引き渡しの際、不足のないことを確認してお客様にお渡しください。

●梱包材その他の工事部材の処理

梱包資材等の不要部材は法令にしたがって適正な処理をお願いします。

保証書

お客様	お名前 様	品名	洗面ミラーキャビネット
	ご住所 〒		
	TEL ()		
販売店	印	保証期間	お買い上げ日から 1年間
	TEL ()	お買い上げ日	年 月 日

- ・本保証書は、当社の洗面ミラーキャビネットで使用する製品及びそれに付帯する部品を対象とします。
- ・取扱説明書に保証書が添付されている関連商品については、各々の保証書記載内容によります。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げ販売店又はお客様相談窓口に出張修理をご依頼のうえ、修理の際は本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店又はお客様相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 一般家庭以外(例えば車両、船舶への搭載、業務用など)に使用された場合の故障および損傷
 - 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造による故障および損傷
 - 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
 - 【例】・扉丁番の固定ネジがゆるんだままでの使用による扉はずれ
 - ・給水管・排水管の詰まり
 - ・タバコの火、商品を傷める薬品(有機溶剤、塩素系洗剤、強酸・強アルカリ性洗剤、トイレ用洗剤など)の使用により発生した損傷
 - ・ユニット、扉、カウンター、ボウルなどの汚れ
 - ・温泉水、井戸水などにあつて水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合
 - 第三者によるメンテナンス上などの不備(修理、分解、改造、移動など)に起因する不具合
 - 指定業者や設置説明書に基づかない設置や当社による設置工事以外に起因する不具合、および当社設置後、入居までの間の管理不備による不具合
 - お取付後の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
 - 建築躯体の変形など対象商品以外の不具合に起因する故障および損傷
 - 塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う磨耗、コーキングの切れ、さび、カビ、変質、変色その他類似の事由による場合
 - 自然現象や住環境に起因する凍結、結露、音鳴り等の現象およびそれらに起因する損傷
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性空気循環および公害環境(煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス)に起因する故障や損傷
 - ねずみ、犬、ねこなどの動物や昆虫などに起因する不具合
 - 火災、爆発事故、落雷、地震、洪水、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による不具合
 - 消耗部品(照明の管球、グローランプ、パッキン類など)の消耗に起因する不具合
 - 砂やゴミなどの異物流入による不具合
 - 異常電圧、指定外の使用条件(電源、電圧、周波数、水圧など)による故障および破損
 - 傷など外観の不具合で、引き渡し時に申し出がなかったもの
 - 保証書の提示がない場合、保証書にお客様名、販売店名、お引渡し日の記入のない場合(領収書などで前記内容がわかる場合はこの限りではありません)、あるいは字句を書換えられた場合
 - 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、すみやかに申し出がなかったもの
 - 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のフリーダイヤルにお問い合わせください。


タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

☎0120-557-910

アフターサービス

タカラスタンダード製品のアフターサービスは、お買い上げの販売店へお申し付けください。
また、おわかりにならない時は、下記フリーダイヤルにご連絡ください。

 **0120-557-910** 受付時間9:00～18:00(土日祝、夏季・年末年始休業日を除く)

※PHS・携帯電話・IP電話等で、一部通話ができない場合があります。

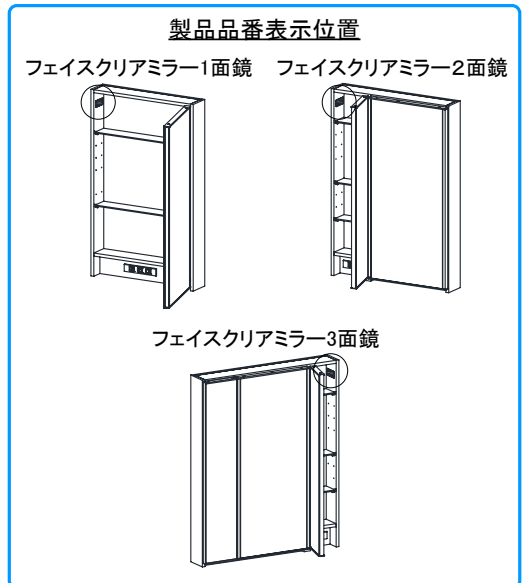
アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをご知らせください。

- (1) 製品品番(右側のミラー内部に表示)
- (2) 症状
- (3) ご購入年月日
- (4) お名前・ご住所・お電話番号

【修理料金のしくみ】

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

※保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。
保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。



タカラスタンダードお客様サポートサイト <http://www.takara-standard.co.jp/support/index.html>

インターネットでの修理のご依頼、消耗品・小物のご注文も可能です。

＜修理のご依頼＞

修理のご依頼をインターネットより受け付けております。
修理受付後、弊社修理窓口よりお電話でご連絡させていただきます。

＜よくあるご質問＞

お客様よりお問い合わせいただくことの多い質問をまとめています。
修理やお問い合わせの前に参考にしてください。

＜消耗品・小物のご注文＞

主な消耗品・交換部品や小物はインターネットでもご購入できます。
※一部、取扱いのない商品もございます。フリーダイヤル(0120-557-910)まで お問い合わせ願います。

※お客様の個人情報の取扱いについて

個人情報保護に関連する法令を遵守し、個人情報保護に関する基本方針を定め、関係会社を含めた全社に徹底を図っております。
詳細はタカラスタンダードホームページをご覧ください。

【廃棄について】

この商品を廃棄する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

11998994

7E-1

SEMTトリセツセツ(1)